

岡山NPOセンターこれからの10年

特定非営利活動法人 岡山NPOセンター

NPO法成立から12年。

NPOによるNPOの中間支援組織として、 どこを目指すか。

～全国的なNPOの状況～

- ・全国では約40,000のNPO法人が誕生。
- ・公益法人改革がおこなわれ、一般社団・一般財団が誕生。
- ・NPO法人だけでなく、社団・財団等の公益法人なども含んだサードセクターの経営者協会も誕生。
- ・しかし、全国の寄付額やボランティア参加者は大きくは増えていない。
- ・地域の人口減少、少子多老化はすすみ、協働ニーズも高まる。
- ・「あたらしい公共」で90億円以上の予算化。
- ・ISO26000。企業によるソーシャルビジネスや社会貢献活動も進む。
- ・市民活動支援の指定管理施設で民間企業にNPOが敗れる例も。

岡山のNPOと岡山NPOセンターの状況

～岡山の状況～

- ・倉敷、笠岡、井原、津山、早島に、市民活動センター(そして県)。
- ・NPO法人は約560。認定NPOは1つ。一般社団も増加中。
- ・協働や委託のルールは一般的な部分から進まず。

～岡山NPOセンターの状況～

- ・ゆうあいセンターの指定管理が(採択されれば)3期目。～2015年まで。
- ・会員NPO法人数・約130法人(全NPO法人の約23%)
- ・公益ポータルサイトを開設。県内NPOとの協働が増加中。
- ・自主事業の増加、中山間、CB、協働の支援、人材育成。
- ・企業への提案、自治体への政策提言も実施。
- ・役員18名、常勤職員5名、非常勤5名。年間収入約2700万円。

あらためて、岡山NPOセンターのミッション

豊かな市民社会の実現

そのために・・・

*** 課題解決に効果的な事業のスピードアップ！**

*** NPOが活躍できる環境整備と市民セクターの連携・確立を！**

*** NPOの中間支援組織から、市民セクターの中間支援組織へ！**

そのためにも・・・

社会ポジションと組織基盤を確立し、 ミッションの実現をめざす。

- ・会員拡大を目指し、非営利セクターの代弁者になる！
- ・ネットワークを広げ、政策提言力を強化する！
- ・実力あるNPOと協働し、課題解決をすすめる！
- ・豊かな資源提供を継続させる！
- ・安定的な財源バランスを実現する！

会員拡大を目指し、 非営利セクターの代弁者になる！

県内NPO等、非営利組織の会員への加入率を高め、
非営利セクターの代弁者としてのポジションを確立する。

現在・・・県内NPO法人の約30%が会員。

短期・・・県内NPO法人の会員加入率50%を目指し、
NPOの中間支援組織として政策提言や環境整備を行う。

中期・・・非営利セクターの中間支援組織として、
政策提言や環境整備に取り組む。

長期・・・市民社会を担う永続的な地域資源として、
政策提言や環境整備で役割を果たしていく。

ネットワークを広げ、 政策提言力を強化する！

非営利セクター間での連携を高め、政策提言を実現します。

- **NPOの意見を集約し、政治に届けるしくみづくり**
Ex. 予算説明会、会員定例会、意見交換会など
- **マニフェスト提言等による政治への提案**
Ex. 公開質問状、討論会、意見交換会、政策勉強会など
- **現状を正しく把握し、可視化する調査の実施**
Ex. 協働環境調査、支援力調査など
- **政策の実現を担える人材の育成**
Ex. 職員研修、人事交流、インターンシップなど

実力あるNPO法人と協働し、 課題解決をすすめる！

地域の課題解決を加速化させるために、実力あるNPO法人と協働して課題解決に取り組み、NPOの社会的役割を高めていく。

- 公益ポータルサイトで信頼できるNPOを認証し、信用を担保する。
- NPO会計基準の啓発、情報開示の推進でNPOの信頼性を向上する。
- 全国の中間支援組織とのネットワークして支援力を強化する。
- 各NPOとネットワークを組み、協働での事業展開を推進する。
Ex. 中山間地域支援、各種調査、ソーシャルビジネス支援など
- 非営利セクターを「情報提供層」>「支援層」>「協働層」に区分し、支援事業の効率性を高め、協働層の厚みを増す。

豊かな資源提供を継続させる！

企業や大学等との関係構築を図り、
インフラ組織として多様な資源を非営利セクターに結び付けていく。

- ・社会参加と夢実現のための基金づくりを推進する。
- ・地域の眠っている建物、土地などモノ資源を市民活動に結び付ける。
- ・ISO26000を推進し、CSR支援を積極的に支援する。
- ・インターンシップの実施や学生ボランティアセンターの支援で、
学生・若者の社会参加、NPOへの参画を進める。
- ・NPOの「はたらき人」支援を行い、有能な職員を増やす。

岡山式の間接支援を目指して。

- ・先進地域に学びながら、地域の実態に合った支援を展開する。
- ・地域の多様な人材と協働しながら、真面目に着実に積み上げる。
- ・NPO法以前の気持ちを失わず、民の組織として発言する。

これからの10年も

よろしく願いいたします。